

模擬患者養成プログラム 開発への協力をお願い



患者役になって看護学生の教育に貢献していただけますか？

学生の実践能力の向上には、リアルな患者役（模擬患者）の存在が必要です。私たちは、看護師の皆様向けに模擬患者に必要なスキルを習得できるための「模擬患者養成プログラム」を開発しています。開発中の本プログラムを受け、プログラムの発展と未来の看護師育成にご協力いただける方をお待ちしています。



日程

模擬患者養成講座：計4回

2022年 1月25日・1月26日

2月 2日・2月 9日

(いずれも10時～12時)

模擬患者による課外授業：1回

2022年2月15日 9時～16時

定員

10名（先着順）

募集期限

2021年 12月24日まで

場所

山梨県立大学池田キャンパス 5号館

応募要件

1. 看護師免許をお持ちで、現在正職員として就業されていない方
2. プログラムに全日程参加できる方
3. プログラム中の調査にご協力いただける方

応募方法

右の QR コードを読み込み、必要事項を入力してください。

*申し込み後、詳細についてこちらからメールにてご連絡させていただきます。



プログラム責任者・お問い合わせ

山梨県立大学看護学部：芳賀了・早出春美・新藤裕治

連絡先：ypu-sp@yamanashi-ken.ac.jp

電話番号：055-253-7780（山梨県立大学代表）



プログラムの趣旨

模擬患者とは、病院など実際の場面を模した環境において、実際の患者ではなく健康な人が患者役を演じる方を言います。看護学生が卒業後、早期に現場で質の良い看護を実践するためには、実際の場面を再現し演習を行うシミュレーション教育が求められています。その中で、重要な役割を担うのが模擬患者です。

模擬患者になるためには、よりリアルな状況を再現する演技や、学生と振り返り行う方法など、様々なスキルを習得する必要があります。

本プログラムでは、患者役（模擬患者）になるための必要なスキルを修得する内容になっております。

プログラムの概要

本プログラムは、既に日本で行われている模擬患者養成プログラムを基に作成し、さらに教育工学の知見を取り入れた内容になっています。



回数	日時	プログラム内容
第1回	1月25日(火) 10時～12時	オリエンテーション・模擬患者の役割と意義
第2回	1月26日(水) 10時～12時	リアリティーの高い演技とフィードバック
第3回	2月 2日(水) 10時～12時	演習① 演技練習、フィードバック練習
第4回	2月 9日(水) 10時～12時	演習② 演技練習、フィードバック練習
課外演習	2月15日(火) 9時～16時 (12時～13時休憩)	看護学生2年生（最大40名）に患者役をシナリオ通りに演じ、その後振り返りを行う課外演習に参加します。

養成プログラム開発に向けた調査のご協力をお願い

本プログラムは、潜在看護師の方を対象にしたよりよい模擬患者養成プログラムの開発を目指しています。そのためプログラム期間中には、アンケートや受講の様子等、調査を実施する予定でおります（下記参照）。

本プログラムの参加者は、研究にご協力いただける方を前提としております。調査の詳細は第1回目のオリエンテーションで説明させていただき、同意を得たうえで調査を進めていきます。

尚、全プログラムを終了し研究にご協力いただける方には、謝礼をご用意しております（2万円：交通費含む）。

ぜひ、プログラム開発への調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。



研究名：潜在看護師を対象にした模擬患者養成プログラムの形成的評価

*本研究は、山梨県立大学看護学部及び看護学研究科研究倫理審査委員会の承認を得て実施しております。

*本プログラムに関する研究は、山梨県立大学看護学部共同研究費により実施しております。

*研究に関する情報はすべて匿名性を保ち、研究以外の目的で使用することはありません。

*研究に不参加の場合や途中で研究を中止する場合は、研究に情報を使用することはありません。